

平成19年度JCI四国支部第2回拡大幹事会議事録

日時：平成19年12月25日（火）15：00～16：00

場所：香川大学工学部安全システム建設工学科会議室

出席：堺支部長、氏家幹事、島幹事、古田幹事、明石幹事、横井常任委員、明神（四国支部事務局）

欠席：熊沢幹事、橋本幹事、吉良常任委員、竹下本部理事

配布資料

- 2-1 JCI四国支部平成19年度第2回拡大幹事会議事次第
- 2-2 H19年度JCI四国支部第1回拡大幹事会議事録(案)
- 2-3 JCI四国支部平成19年度および平成20年度役員名簿(H19年12月25日現在)
- 2-4 JCI四国支部平成19年度活動状況及び今後の予定
- 2-5-1 「フライアッシュの有効利用と混和コンクリート構造物の耐久性に関する研究委員会」平成19年度活動報告及び報告書目次(案)
- 2-5-2 「四国のコンクリート構造物のアセットマネジメントに関する研究委員会」第1回委員会議事録(案)及び第2回委員会議事録(案)
- 2-5-3 新刊コンクリートライブラリー126号「施工性能にもとづくコンクリートの配合設計・施工指針(案)」に関する講習会のご案内
- 2-5-4 「コンクリート構造物の塩害劣化対策と電気防食技術の動向」に関する講習会のご案内
- 2-5-5 「鉄筋定着・継手指針の改訂に関する講習会」のご案内及び会計報告
- 2-5-6 「H19年度生コンセミナー in 徳島」(案)
- 2-5-7 H19年度JCI四国支部現場見学会のお知らせ及び報告

審議事項

1. 会長挨拶

堺支部長より拡大幹事会議の開催にあたり、挨拶が行われた。

2. 平成19年度JCI四国支部第1回拡大幹事会議事録(案)の確認

資料2-2に基づき、堺支部長より、平成19年度JCI四国支部第1回拡大幹事会議事録(案)について説明がなされ、承認された。

3. JCI四国支部平成19年度および平成20年度役員の確認

資料2-3に基づき、堺支部長より、常任委員の移動に伴い安藤幹也氏の後任として明石達雄氏を、横山良氏の後任として勝山正彦氏を常任委員とするとの報告がなされた。

4. JCI理事の選出

本年度で JCI 本部理事の任期が終了する竹下本部理事の後任として徳島大学の水口常任委員が選出された。氏家幹事（役員候補推薦・調整委員会委員）から J C I 本部へ報告することとなった。

5. J C I 四国支部平成 1 9 年度活動状況及び今後の予定の確認

資料 2-4 に基づいて、以下の審議がなされた。

(1) 研究委員会活動

- ① 「フライアッシュの有効利用と混和コンクリート構造物の耐久性に関する研究委員会」について
 - ・資料 2-5-1 に基づき、活動内容について確認した。
 - ・本委員会の H 2 0 年度の継続と、成果発表を兼ねた講習会を開催することを確認した。
- ② 「四国のコンクリート構造物のアセットマネジメントに関する研究委員会」
 - ・資料 2-5-2 に基づき、氏家委員長より委員会の具体的な活動内容について説明、報告がなされた。
 - ・本委員会の H 2 0 年度の継続を確認した。

(2) 講習会

- ① 新刊コンクリートライブラリー 1 2 6 号「施工性能にもとづくコンクリートの配合設計・施工指針」に関する講習会
 - ・資料 2-5-3 に基づき、講習会の内容について確認した。定員である 100 名もの参加者があり、盛況に終えたことを確認した。
- ② 「コンクリート構造物の塩害劣化対策と電気防食技術の動向」に関する講習会
 - ・資料 2-5-4 を用いて堺支部長より説明があった。
 - ・定員である 160 名もの参加者があり、盛況に終えることができた。
- ③ 鉄筋定着・継手指針の改訂に関する講習会
 - ・資料 2-5-5 を用いて島幹事より説明があった。
 - ・60 名の参加者があった。
- ④ 生セミナー in 徳島
 - ・資料 2-5-6 に基づき、内容について確認した。H 2 0 年 2 月 2 7 日に開催する。
 - ・年明けに JCI 四国支部と四国コンクリート技術懇話会の会員にダイレクトメールを郵送する。それぞれ JCI と同懇話会で費用を分担する。
- ⑤ JCI 四国・中国支部共催コンクリート工学セミナー in 香川
 - ・詳細は未定だが、堺支部長・橋本幹事を中心に調整する。日時は 3 月を予定している。

(3) 現場見学会

資料 2-5-7 を用いて明石常任委員より説明があった。案内後 3 週間足らずで募集定員に達し、盛況

に終わることが出来た。

(4) コンクリート技士・主任技士試験

堺支部長より、試験が滞りなく運営されたことに感謝の意が表された。今後も高松で試験を実施する。試験実施日は毎年11月最終日曜日である。合格発表後、資格登録が完了するのは技士が3月末、主任技士が4月末である。

日 時：平成19年11月25日

場 所：香川大学工学部

	技士		主任技士	
受験申込者数	305(318)		112(88)	
受験者数	262(274)		96(76)	
合格者数(高松)	(104)	(38.0%)	(9)	(11.8%)
合格者数(全国)	(2580)	(28.3%)	(375)	(11.5%)

()内は昨年度(H18年度)の数値を表わす

%は合格者数/受験者数

(5) コンクリート教育への助成

愛媛県立松山工業高等学校土木科の黒田教諭へ10万円の助成金を支給する。

(6) ホームページ運営

横井常任委員より、ホームページのアクセス数が徐々に増加しているとの報告があり、更に内容を充実させていくこととなった。

(7) 会員増強

堺支部長より、現在の会員数について説明があった。現在の団体会員数は、徳島3社、愛媛4社、香川7社、高知7社である。昨年10月より5社増加しているが、全て高知県内の生コン組合の入会によるものである。昨年、島幹事と横井常任委員にご尽力頂いた結果である。今後も団体会員の入会に向け、特に徳島、愛媛において努力して頂くことを確認した。香川県生コンクリート品質監査会議においては、「コンクリート工学誌」を工場で備えるべき図書と位置付ける方向で検討することが、堺支部長より紹介された。当面の会員数の目標を300にして、一層の努力をすることで合意した。

6. 平成20年度研究委員会

現在2つの研究委員会に加え、来年度より新しい委員会の発足について検討された。1つのテーマとして「コンクリートの収縮に及ぼす骨材の影響」が取り上げられた。堺支部長が、今後その形態および委員長候補を検討することとなった。

7. 平成20年度コンクリート技士試験・診断士試験

技士試験は11月最終日曜日、診断士は7月第4日曜日に行われる。平成20年度より高松(香川大

学工学部) が診断士試験地として新たに設置される。堺支部長より、技士試験同様、万全の体制で試験運営を行う為の協力が要請された。

8. その他

以下の会議日程が決定された。

平成20年度第1回拡大幹事会：平成20年4月17日 14:30～ (香川大学)

平成20年度役員会及び総会：平成20年5月22日 午後～ (ロイヤルパークホテル高松)

以上